

我が剣道修錬のねらい！

心修技習

眼で見(観)てお相手の動きの起しや
心の変化を察知する 技術

大きくまきよく激しく蹴り出す
打込にこそ自然な力を働かせる、技術

肩を支点として竹刀を操作し
又腕を正しく打ち込む 技術

手の内の作用を有効に働かせ
たえのちなる新撃手を発揮する 技術

攻撃の意志と竹刀操作と正しく
姿勢も一致して打撃する 技術

全身全霊を込めて打ち懸かり
直ぐと正しく戦心を取る習慣こそ
剣道が人生の糧 足り得る由縁也

自分の周囲の物や人に対して
敬意を表す心を大切にする 心

辛いこと苦しいことに直面しても
意欲的に取り組み続ける 心

お願ひしず、ありがたふ心
という謙虚な 心

お相手と共に学び合ひ共に成長
しようとする共栄の 心

何事にも真剣に取り組む
真面目な 心

剣道は剣の理法修錬による人間形成